令和７年度　森林環境譲与税の使途に関する事項の公表

京　　都　　府
与　謝　野　町

森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律第34条第３項の規定により、令和７年度の森林環境譲与税の使途に関する事項を公表します。

令和8年10月2日

1　活用状況（全体像）＜令和元年度から令和７年度まで＞

区　分	令和元年度～令和6年度	令和7年度	計	令和７年度末時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額（円）	21, 903, 000	6, 003, 000	27, 906, 000	44%	”与謝野町意向調査実施計画（Ｒ５年度作成）”に基づき、森林経営管理制度の推進に計画的に活用していくほか、木材利用促進、林業担い手に関する施策に活用していく予定。
譲与額（円）	49, 129, 000	13, 861, 000	62, 990, 000		

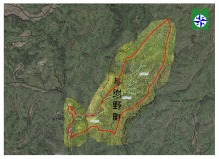
2　令和７年度の具体的な活用状況　※詳細は別紙のとおり

区　分	使途・目的	事業費（円）		事業の成果・効果
		総額	うち森林環境譲与税	
森林整備	森林経営管理制度（新たな森林管理システム）の推進	4, 145, 900	4, 145, 900	・与謝野町意向調査実施計画策定 ・与謝地区26林班において、意向調査及び境界の明確化を行う。実施については民間事業者に委託（林班面積　108. 69ha、対象人工林面積　24. 14ha、対象森林所有者15名＋1財産区）
	その他森林整備事業	1, 207, 118	1, 207, 118	・森林保険の加入（４契約） ・間伐材の搬出に対して補助金支援を実施する。2, 000円/㎥
森林整備の促進	人材の育成及び確保	0	0	
	森林の有する公益的機能に関する普及啓発	17, 000	17, 000	町内の森林資源の活用及び木材利用促進に資する取り組みに対し補助金支援
	木材利用の促進	436, 000	436, 000	町内で薪ストーブを設置する事業者及び個人に対して補助金支援を実施。３件
	その他森林整備の促進に関する事業	315, 700	196, 982	林道の支障木伐採
次年度への繰越額		748, 000	748, 000	男山地区74林班については、市町村管理となったことから、町が間伐整備を実施。【R8年度へ繰越】切捨間伐、1. 78ha
基金積立		7, 110, 000	7, 110, 000	
合計		13, 979, 718	13, 861, 000	

3　今後の実施計画

①与謝野町意向調査実施計画に基づいた森林経営管理制度の推進

引き続き森林環境譲与税を活用し、令和７年度に作成した与謝野町意向調査実施計画に基づく森林経営管理制度の取組を推進する。



人工林の境界明確化



森林所有者に対して説明会を実施

②木材利用促進、担い手確保に向けた事業実施

薪ストーブ設置に係る支援、林業経営体への担い手確保支援等を実施する。

木材コーディネーターを委託し地元産木材の利用促進を行う。



【別紙】

令和７年度事業の詳細

事業名	事業総額（円）			事業内容	実　績
		うち当森林環境譲与税（円）	うち他の財源（円）		
与謝野町意向調査実施計画策定業務	4,145,900	4,145,900	0	森林経営管理制度を推進するため、林班単位での意向調査実施の順位付けを行う森林経営管理意向調査実施計画を策定	与謝野町意向調査実施計画策定
森林保険料	811,118	811,118	0	森林保険に加入	４契約地
薪ストーブ設置支援事業補助金	436,000	436,000	0	薪ストーブ設置に対して補助金支援 補助率：1/2、上限200千円	薪ストーブ設置3件に対して補助金支援
間伐材流通支援事業補助金	396,000	396,000		間伐材を市場等までの出荷に対して補助金支援 補助率：１㎥×2千円	１件（92㎥）の間伐材搬出に対して補助金支援
森林資源活用普及事業補助金	17,000	17,000		森林への関心を高めること、木材の良さ、理解を深める活動に対して補助金支援	１件の木材利用促進活動に対して補助金支援
林道等管理事業	315,700	196,982	118,718	林道の支障木伐採	倒木処理1本分 道路幅員（３m）